大牟田市立病院 患者さん向け広報誌





良質で高度な医療を提供し 住民に愛される病院を目指します。 大牟田市宝坂町2丁目19番地1 TEL 0944-53-1061

HP https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp/



手術室

手術と聞くと「怖い、痛い、緊張」といったご心配をされる方も多いかと思います。 私たちは、患者さんが安全・安楽・安心して手術に望んでいただけるよう術前訪問・術後 訪問を行い、患者さんに寄り添った医療・看護を他職種で取り組むことを目指しております。 今回は、2025 年 1 月より活動を開始した術後疼痛管理チームと 2023 年 5 月より導入と なったロボット支援下手術についてご紹介します。

【術後疼痛管理チーム】

手術後の「痛み」や「吐き気」に特化した専 門チームです。麻酔科医、薬剤師、看護師で 患者さんのベッドに伺います。痛みや吐き気 は我慢せず病棟スタッフまでお知らせ下さい。



【ロボット支援下手術】

医師、臨床工学技士と共に、患者さんにとって身体的負担の少ない低侵襲の手術を目指し ております。外科、泌尿器科、婦人科にてロボット支援下手術を行っております。





当院のホームページに「手術を受けられる方へ」を掲載しております。 手術を受けるご予定の方はぜひご覧ください。





マニキュアと爪

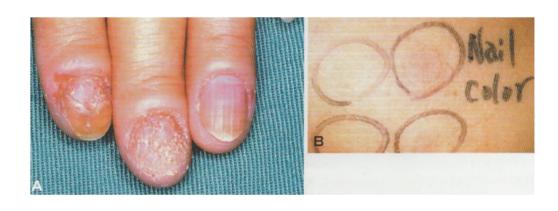




ものごとの起源に関する著作で知られるアメリカのチャールズ・パナティの「Extraordinary Origins of Everyday Things」によれば爪を染める習慣は紀元前 3000 年のエジプトでは広く行われていました。古代社会では爪の色が社会的階級を表したこともあったと言われます。ちなみにクレオパトラは濃い赤さび色を好んだと記録に残っています。我が国では江戸時代には爪を染めることに関して文献が残っており、一般に普及しだしたのは 1960 年代からで 1980 年代からは急速に普及するようになりました。現在では単に爪を染めるだけではなく、スカルプチュア、ネイルチップを使った義爪やその上に装飾をするネイルアートも広く行われているのはご存じの通りです。今回はそんなマニュキアによる爪の障害と予防について紹介したいと思います。

1 アレルギー性接触皮膚炎

ネイルラッカー、ベースコート、トップコート、ネイルハードナーいずれも成分、使用法が類似していますのでアレルギー性接触皮膚炎を生じた場合の臨床症状は同様です。爪甲下角質増殖、爪下出血、発赤、腫脹ときには下図のように爪甲の脱落をきたすこともあります。この症例ではパッチテストでネイルカラーが陽性を示しました。



ネイルラッカーなどは爪甲のみに塗る(周囲皮膚とは絹糸 1 本分の隙間を)、周囲の皮膚には付着しないようにするのがいいでしょう。

2 横溝形成

クチクラ(爪上皮、甘皮) を機械的、またはクチクラリムーバーを用いて除去し、後爪郭 (爪の付け根) を押して後退させるために爪甲に横溝を生じます。

残念ながら、一度生じた溝は爪が生え替わるまでは修復されません。そのため、爪の長さを適正に保つ(爪の先端の白い部分が 1mm 程度の長さ)、後爪郭部(爪の付け根)が乾燥しないように保湿をするのがいいと思います。



3 爪甲層状分裂(二枚爪)

除光液の主成分としてはアセトンが使用されています。アセトンの頻回の使用により爪甲の水分保持力が低下して爪甲はもろく、割れやすくなります。そのため下図爪甲先端のように二枚爪を生じます。

除光液の使用は週1回程度とする、使用後はネイルクリームを爪甲に塗布するようにして予防しましょう。



4 爪甲着色

ネイルエナメルを使用しているうちに爪甲が黄色調になることがあります。特に赤色 201 号、赤色 202 号、赤色 220 号、黄色 4 号などが原因になるといわれています。

予防するには無色のベースコートを塗布した後に、 ネイルエナメルを塗布するのが有効です。



さいごに

マニュキアによる爪の障害にも気をつけて楽しみましょう。 最近では男性向けのネイル用品やネイルサロンも増えてきて います。





もっと知ってほしい! 当院での出産と取り組みについてご紹介



当院で分娩を希望される方はどなたでも受診できますので、 まずはお気軽にお声がけください。必要時には小児科や麻酔科 など複数の診療科と連携し安全な周産期医療に取り組みます。 少子化で分娩数は減少傾向にありますが、だからこそ、一人 ひとりに寄り添う温かい出産を大切にしています。 今回は、最近の取り組みの一部をご紹介します!

おやつ リニューアル

NEW MENU 産科おやつ変更のお知らせ ママのおやつRENEWAL☆彡







マタニティ産後ヨガ 始めました





リフレッシュされたい時は 産後ヨガクラスでお待ちして

お気軽にお声がけください♪







病院総合





お問合せ先:0944-53-1061 (平日8:30~17:00/助産師外来)

(休日および平日時間外/西3病棟)